

覚悟

R5.4.19 発行
校長：種吉 信二

起業体験学習を行います

これからの予測困難な時代を生き抜く子供たちにとって中学生時代に高めてほしい資質能力に主体性、自制心、協働性、課題発見解決能力、チャレンジ精神、企画・運営力などがあります。今年度からこれらの資質能力を高めるために起業体験学習に取り組みます。

これまで起業体験学習の価値について、昨年度末から職員研修を行うとともに、生徒は同年代の起業家の佐世保高専の山下さんの講話を聴き刺激を受けたところです。

この学びをもとに本日（4月19日（水））、オリエンテーションを行い、生徒には本学習の見通しをもってもらいました。明日（20日（木））は西坂地区で民宿とレンタル自転車の会社を起業している岸川信吾さんを招いて講演会を開催します。そして、4月28日（金）には、Bizwolrd Japan の宮崎さんをコーディネーターにお招きして、起業体験学習講座を行います。アントレプレナーシップや会社設立のためのノウハウなどを6名のグループで課題解決しながら学びます。学習の後半では投資家役の講師の人にプレゼンをしてアイデアを評価してもらいます。

この学習を生かして、会社設立のためのコンペティション（予選）を5月23日（火）に本校体育館で実施します。予選を勝ち抜いたグループは6月19日（月）に市民会館で開催する本選に出場します。この時は、全校生徒、本校教職員に加え保護者や地域の皆様にも会場で、子供たちの企画した内容を聞いていただければ幸いです。

その後、本選でグランプリに輝いた4組の企画内容をもとに長中の模擬株式会社を立ち上げ、すべての2、3年生の生徒がこの4社に所属することとなります。7月1日（土）の土曜授業では株主募集集会を開き、保護者や地域の皆さんに対し、それぞれの会社の代表が理念や目標、事業計画な

どを説明し出資していただける方を募ります。

生徒は預かった資金を無駄にすることにならないよう真剣に活動に取り組んでいきます。そして、10月15日（日）に開催するおおとり祭で「ながさきマルシェ」を開催し、物販をする予定です。ここまでが2、3年生による活動で、その後は1、2年生で活動のまとめ、活動報告としての株主総会、次年度の準備をして今年度の活動の振り返りを行います。

簡単にこれからの取組についてご紹介しました。生徒も教職員も初めての取組で戸惑う部分もありますが、それ以上に何だかワクワクしています。どうか生徒の活動を温かく見守り、励ましてくださるようお願いします。

学校図書館も春色です

今年度も学校図書館司書として牧山千晶さんが火曜日と金曜日（2学期は金曜日のみ）に本校で勤務します。昨年度も様々なイベントを企画し、生徒を読書の世界へいざなう取組をしてくださいました。今も図書室前には春をイメージする本が並んでいます。

新年度をきっかけにこれまで読んでなかったジャンルの本に挑戦してみるのもいいのではないでしょうか。また、ご家庭においてこれまで読んでおもしろかった本をお互いに紹介しあってみるのも楽しい時間になると思います。



（様々なジャンルの春色の本が並んでいます）